



# 国際親善ニュース

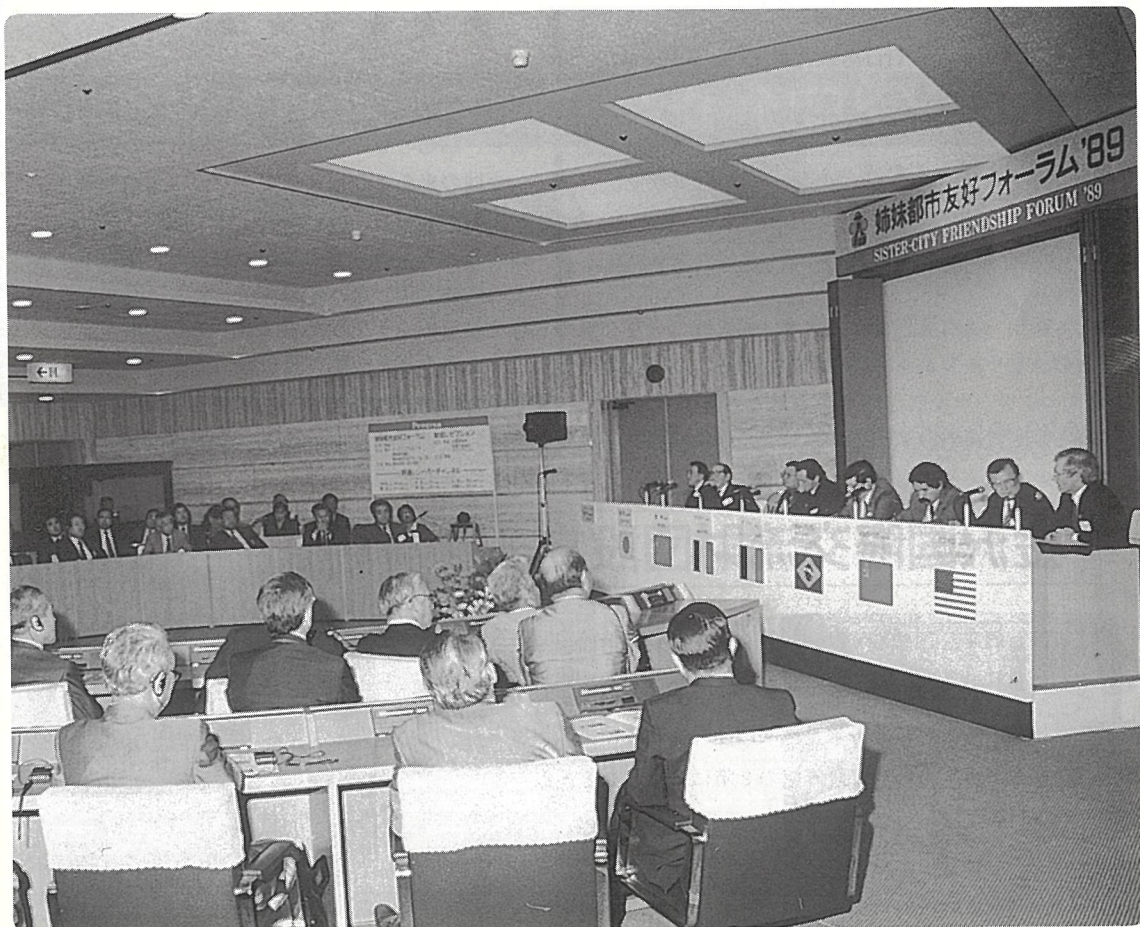
第 16 号

平成 2 年 3 月 24 日 発行  
金沢市都市提携委員会  
事務局：金沢市総務部総務課  
国際親善係

TEL 20-2075

## “姉妹都市友好フォーラム'89” 盛大に開催

(金沢市制百周年記念事業)



(市文化ホール国際会議場での友好フォーラム風景)

## ◎ フォーラム出席者

### 百万石パレード参加

金沢市の市制百周年を記念し開かれる姉妹都市友好フォーラム'89に出席するため来沢した6都市の代表は、6月14日の百万石パレードに3台のオープンカーに乗りパレードに参加した。

一行が通り過ぎると見物人から「ようこそ」の声と拍手が湧き起こり、代表らも盛んに手を振り、たどたどしい日本語で「コンニチワ」と陽気に声をかけていた。

沿道の見物人の中には、車が止まったすきに握手を求め、代表からバッジをプレゼントしてもらった光景も見られ、終始、楽しい交換交流が繰り広げられた。

パレードのあと、一行は名鉄丸越デパートの2階バルコニーからパレードの模様を見物し、金沢の伝統行事を心ゆくまで楽しんだ。



(市内パレードに出席した一行)

### ★ ★ ★ ★ ★ ★ ポルト・アレグレ ★ ★ ★ ★ ★ ★

ポルトアレグレ市から18年振りに市長夫妻が来訪し、話題となった。

今回の来訪は在ポルトアレグレ日本総領事を介しての本市からの強い呼びかけに応え、忙しい日程の合い間をぬっての来訪であった。滞在中、本市の伝統文化に深い関心を示し両市の友好を誓い合った。

## 金沢国際交流財団設立

金沢市制百周年を記念して財団法人金沢国際交流財団が平成元年4月1日発足した。この財団は、民間ベースの国際交流を旨とし、情報サービスの提供、交流事業、民間国際交流団体活動振興事業および研修事業を行うため長町研修館の2階にオフィスと国際交流サロンを設けている。

(財)金沢国際交流財団  
所在地：〒920 金沢市長町2丁目2-43  
金沢市長町研修館内



(「留学生と語ろう」事業)

# BUFFALO … バファロ … BUFFALO

## ○ 教員同士が初交流

「ソニー教育振興財団」の協力で金沢とバファロとの間で教員(小中学校)同士の交流研修が行われた。昨年6月6日、バファロ市から5人の教員が来沢し、江川市長や北本会々長を表敬訪問した。滞在中は、ホームステイをしながら教育関係施設などを視察。又、金沢からも10月に5人の小中学校の教員がバファロへ派遣された。



(小松空港出迎えに際して)

# NPKYTCK … イルクーツク … NPKYTCK

## 〈小学生使節団初派遣〉

～野球指導者も同行～

本市は、昨年8月18日から25日まで山田正信市教育次長を団長に小学校6年生の男女児童16名、指導者、医師からなる金沢市小学生親善使節団20名をイルクーツク市へ派遣した。小学生の代表団がイルクーツクを訪れるのは初めてで、現地では毎年市内で実施されるピオニール(小中学生で構成される少年団)のサマーキャンプ参加、市内視察、バイカル湖の遊覧などを体験し、ソ連の子供達と友情を深めた。また金沢市野球指導代表団3名(団長、高下実市企業局次長、金沢市早朝野球連盟指導者2名)も同行し9日間にわたり野球の基本をイルクーツク市の関係者に指導して、同市の野球熱を大いに高めた。



(市庁舎前でイ市小学生と仲良く)



(野球クラブの面々と)

# NPKYTCK…イルクーツク…NPKYTCK

## ★ 副市長一行来訪

金沢・イルクーツク両市の相互派遣事業の一環として、本市は昨年10月20日から27日までヤクボフスキー副市長(建設担当)を団長とするイルクーツク市執行委員会代表団一行5名を招いた。副市長一行は東京都内視察の後金沢入りし、市長表敬、市民との交流のほかビルや道路の建設現場を興味深く視察した。



(ホテル建設現場を視察する一行)

## ❖ 本会会長一行訪ソ



(市庁舎前でイ市幹部と)

本市は昨年5月11日から北市朗本会会長(市議会議長)を団長に長久太郎日ソ協会石川県連理事長、中村勲日ソ協会県連理事、市職員1名の4名からなる金沢市代表団をイルクーツク市に派遣した。一行はハバロフスク、モスクワ、レニングラードの各市を視察したのちイルクーツク市に入り市民の大歓迎を受けた。一行は今後の友好交流のあり方について話し合うなど、実りの多い交流を行い、19日無事帰国した。

## ❖ 助役一行イルクーツク訪問

イルクーツク市シクロバト市長の招請をうけ、昨年9月4日山出助役を団長とする金沢市親善代表団4名がイルクーツク市を訪問した。一行は、シクロバト市長夫妻をはじめ関係者の温かい歓迎を受け、22年目を迎えた本市とイルクーツク市の友好交流に新しいページを加えた。その後一行はモスクワ、レニングラードの視察を終え11日元気に帰国した。



(シクロバト市長から記念品を受ける山出助役)

## 民族舞踊団相互交流

### 7月受入



(婦人会館にて)

昨年7月6日から25日にかけてゲント市から民族舞踊団「ドゥーレ・グーリエ」の一行25名が来訪した。

これは、石川県レクリエーション協会(理事長、小

津正昭氏)が市制百周年を記念して招待したもので、滞在中、北安江町商店街、額地区商店街、堅町商店街で公演し、市民との友好を深めた。

### 10月派遣

石川県レクリエーション協会(会長、谷ロー夫氏)の主催で市制百周年姉妹都市民族芸能交流の翼一行49名(団長・小津正昭氏)が10月24日から26日までゲント市を親善訪問し、ゲント市の民族舞踊団「ドゥーレ・グーリエ」と再会し、交流を深めた。又、一行は市庁舎にテンマーマン市長を表敬訪問し、なごやかに歓談した。

このあと、ゲント市で開催されている石川の美術工芸展も見学した。



(ゲント市民と盆踊り)

## ◆ユーロパリア出展参加

### ～市長出席～

昨年ベルギーで開催されたユーロパリア日本祭に、石川県及び金沢市は共同で「石川の美術工芸展」をゲント市のセント・ピーターズ・アベイで10月19日から12月17日まで開催した。10月18日の開会式には江川市長も出席しスピーチを行った。会期中、多数のゲント市民が会場を訪れ、本市の美術工芸品のレベルの高さに

感嘆し、深い関心を示した。



(祝辞を述べる江川市長)

## ✧アンサンブル金沢ゲント公演

アンサンブル金沢の一行54名(団長、小村県音楽財団専務)が昨年10月2日にゲント市で公演した。これは、ユーロパリア日本祭への正式参加で、ブリュッセル、ハッセルトでも公演。

ゲント市の市文化センターは、満員となり指揮者岩城宏之、団員等には、演奏が終わってもしばし拍手は鳴り止まず。



(当地での演奏風景)

# NANCY.....ナンシー.....NANCY

## 🌸交換留学生派遣

第9回ナンシー市派遣留学生に金沢大学文学部4年生の平田千佳さんが決まり、昨年9月末にナンシーへ出発した。ナンシーでは、国立ナンシー第二大学の聴講生となりフランス語を勉強中である。滞在中はホームステイをしながら、ナンシー市から毎月2,600フランが支給されている。



出発に先だち市長に挨拶に来た平田さんは「両市の親善にも役立ちたい」とその抱負を力強く語り、江川市長から激励を受けた。

## …民族舞踊団相互交流…

### <7月受入>

石川県レクリエーション協会(理事長・小津正昭氏)では市制百周年を記念し、ナンシー市から民族舞踊団「ロンド・ロレーヌ」を昨年7月6日から23日まで招待し、文化交流を深めた。



(婦人会館での公演)

### <10月派遣>

石川県レクリエーション協会(会長、谷ロー夫氏)主催の市制百周年姉妹都市民族芸能交流の翼一行49

名は、昨年10月22日から24日までナンシー市を親善訪問し、現地の民族舞踊団「ロンド・ロレーヌ」と交流を深めた。滞在中、市役所を表敬訪問し、レセプションのもてなしを受けるなどし友好を深め



(踊りの夕べを共に)

## ～アンサンブル金沢 ナンシー公演～



(現地の劇場で公演)

ユーロバリア日本祭に参加したアンサンブル金沢の一行は、ベルギー・ゲント市等での公演のあと、ナンシー市でも公演した。昨年10月8日の夕方、ポワレル劇場は約

1,500人の聴衆で満員となり、公演はゲント市と同様、大成功であった。

## エミール・ジェル ラック展 開催

姉妹都市ナンシー市出身の画家エミール・ジェルラック(1875～1952)展が昨年7月13日から23日まで金沢ニューグランド・パレスで本会主催のもとに開催され、会期中多数の見学者で賑わった。



(会場にて江川市長、本会会長と)

# SUZHOU……蘇州……SUZHOU

## ※ 友好代表団来訪

大阪府池田市の市制施行50周年を祝う蘇州市友好代表団（団長、石琪蘇州市人民代表大会常務委員会副主任）5名が昨年4月22日から25日まで本市に来訪、江川市長、北本会会長らと両市間の交流の在り方などについて懇談し、友好を深め合った。一行は25日朝金沢を離れ東京視察後、池田市の記念式典に出席、5月2日帰国した。



（兼六園で記念撮影）

## ※ 姉妹校調印団来沢



（市立工業校長の説明を受ける一行）

昨年4月12日から17日まで蘇州市電子学校友好訪問団一行5名が来沢、金沢市立工業高校との間で友好を深めた。生徒代表と懇談したり、職員代表と協議したり、又、小学校で給食を一緒に体験したりした。蘇州市側の事情により、姉妹校調印までは至らなかったが、子々孫々まで友好交流を続けて行くことで合意に達した。市内視察、能登半島遊覧さらに東京参観を行い、4月19日東京より帰国の途についた。



## 都市環境視察団派遣



（下水処理施設の前で）

本年1月16日から23日

まで金沢市都市環境視察団一行（団長、忠田幸一市下水道部長）5名が蘇州市を訪問、大いに友好を深めた。滞在中、一行は下水道、汚水処理場などの都市環境施設を見学したり、関係者との話し合いを通じて、金沢・蘇州両市が抱える共通のテーマに通じ組み、多大な成果を挙げることができた。1月19日、蘇州市を離れた一行は杭州市と上海市を訪れ、中国の人たちと大いに友情を深め23日午後帰国した。

平成元年度

# その他の国際交流

## 世界に広がる交流

4月

- 4/17 「シルクロード音楽の旅」一行11名が来庁
- 4/19 スウェーデンから芸術学部の大学教授3名が来庁
- 4/25 吉林省風筆協会訪日代表团が来庁

5月

- 5/6~5/11 八田技師墓前祭(台湾)に市議会議員出席  
留学中の蘇州市の医師2名が挨拶のため来庁
- 5/9 国際青少年(チェコ青年訪問団)受入

(写真右)



- 5/16~5/21 第15回石川県観光物産展(ハワイ)参加
- 5/16~5/28 欧州産業事情視察団派遣
- 5/19 オランダのグロニンゲン市長が江川市長を表敬
- 5/26~5/29 金沢港利用促進懇談会を韓国で開催

6月

- 6/1 王前蘇州市外事弁公室通訳が挨拶のため来庁
- 6/3 ソロビヨフ駐日ソ連大使が来庁
- 6/5 蘇州市出身の歌手、劉宇鳴氏(27才)が来庁
- 6/8 老年健康シンポジウム上海代表团一行が来庁

7月

- 7/8~7/14 日韓友好石川少年の翼派遣
- 7/10~7/11 北陸学院高校の姉妹校高校生(米国、カナダ)33名が来庁
- 7/13 世界的に有名な音楽家ビエール・ポルト氏が来庁
- 7/18~8/9 日独スポーツ少年団同時交流(派遣)事業開催
- 7/21 韓国大丘工業専門大学長が来庁
- 7/27~7/30 日独スポーツ少年団同時交流(受入)事業開催

8月

- 8/17~8/27 金沢市青少年、婦人豪州、シンガポール派遣
- 8/23~8/25 石川国際青年シンポジウムに参加
- 8/27~9/1 石川県香港織維展示会に収入役出席
- 8/28 イルクーツク派遣の小学生親善使節団が市長に帰庁挨拶

9月

- 9/8 合弁会社設立のため上海市第一商業局長ら来庁
- 9/12~9/17 ミスイインターナショナル世界大会開催

(写真右)



10月

- 10/4 イルクーツク市サービン副市長が私的に来庁
- 10/7~10/8 「秋の医王山ウォッチング」開催
- 10/11~10/15 アジア映画祭開催
- 10/20 国際理解講座(アジアから日本を考える)開催
- 10/27 //

11月

- 11/1 日本政府招請のタイ国青年指導者25名が来庁
- 11/1 市長主催ユーロセンター研修生歓送会開催(写真右)
- 11/2~11/5 国際デザイン交流展開催(県美術館)
- 11/6 イブレア市(伊)の美術館学芸員が本市との姉妹提携を希望するイブレア市長の親書を携えて来庁
- 11/10 国際理解講座(アジアから日本を考える)開催
- 11/10~11/29 米国現代版画展開催(美大及び観光会館にて)
- 11/11 バファロ市の女性記者取材のため来庁
- 11/12~11/13 第12回日ソ沿岸市長会議に市長出席
- 11/14~11/19 アジアニーズ経済技術調査団を台湾へ派遣
- 11/27~12/3 市立工業高校一行5名蘇州市を答礼訪問
- 11/30 ソ連人墓参団一行6名が来庁



12月

- 12/3~3/23 バードカレッジ市(米国)で日本工芸展開催
- 12/8 オーストラリア高校生一行17名が来庁

1月

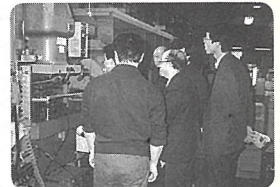
- 1/9 韓国身体障害者一行来庁
- 1/26 カナダ大使館一等書記官来庁

2月

- 2/1 バングラデシュ大使が友好促進のため来庁(写真右)
- 2/4 ソ連観光船金沢港入港
- 2/6 蘇州市の私費留学生2名(女性)夫と共に来庁



- 2/11 「みもの木まつり」開催
- 2/18~3/16 中国蘇州市の金型研修生6名が研修のため滞在(写真右)



- 2/20 オランダ・グロニンゲン市の幹部3名が来庁
- 2/21 ユーロパリア前総裁H・リーバース氏来庁
- 2/22 中国料理代表团来庁
- 2/27 在日ソ連大使館参事官来庁

3月

- 3/2~3/6 金沢市職員組合代表团蘇州市訪問
- 3/28 アセアン六ヶ国大使が来庁(予定)